

国語科研究公開授業にご参加の先生方へ

6限 国語表現の授業は「聞き書きの練習」というテーマで実施します。今日の授業では、聞き書き（インタビュ）の練習として、生徒達が参観されたい先生方に短時間、インタビュを申しに参りますので、よろしくご協力のほどお願いいたします。なお、生徒達には「水曜日には研究公開授業で、他校の国語の先生方が何名か参観に来る。その先生方に聞き書きをして記事にまとめ、取材報告をしてもらうから、そのつもりで質問を考えておくように」という指示を出しました（2人1組で聞き書きします）。月曜日の授業で前もって考えていた質問項目の例をいくつか挙げておきますので、あらかじめ答える心づもりをしていただければ幸いです。

《 国語表現担当 田中 啓介 》

- ・ 教師を志した理由。
- ・ 教師以外に考えた職業。
- ・ 教師になって良かったと思うことや辛かったこと。
- ・ 教師として心掛けていること。
- ・ 国語の教師にとっても大切なこと。
- ・ 国語の学習を通して何を学んでほしいか。
- ・ 現代文・古文・漢文でどの分野が一番好きか。理由も。
- ・ お勧めの本。
- ・ 他の学校から「岸和田高校」はどう見えるか。

※この他にもいろいろ質問をすることと思います。どうぞよろしくお願い致します。

国語科学習指導案

国語科 田中啓介

平成21年11月11日（水） 6限（14:20～15:10）

国語表現

3年3・4組の選択者10名

2階選択教室

国語表現 I 改訂版（教育出版）……ただし、教科書はあまり使用していません

「聞き書き取材」に関する自主作成の学習プリント NO.34

（関係するプリントNO.32～34を縮小印刷したものを参考資料として付けています）

指導目標 「聞き書き」は、「聞く」「書く」ことを軸にしながらも「相手に話す」「記事を読む」ことも含め、総合的な国語力の養成が可能な作業である。この授業では、

①相手との交渉 → ②実際の取材（聞き書き） → ③メモから文章へ → ④記事の作成 という一連の流れを、それぞれ意識化して工夫することを目標とした。

生徒達の本番作業は、主として授業外の時間を使っての作業となるため、本時はその練習として、授業時間内に一連の作業を模擬体験することを目標として考えている。

授業展開

時間配分	学 習 活 動	指導上、活動上の留意点
5分	生徒と参観者の顔合わせ 本時の作業の再確認	・生徒は2人1組のペアで紹介。 ・本校以外の先生方を紹介する（板書）。 → 都合が悪い場合、本校の先生で代替。
20分	先生方への聞き書き取材 先生（三国丘） → 山・馬 先生（泉北） → 山・岡 先生（今宮） → 出川・山 先生（寝屋川・定） → 上・河 先生（寝屋川・定） → 三・堀 ※上記割当は変更する場合あり	・取材場所を指定する。 ・事前に質問を考えておく。 ・メモを取りながら聴く。 ・補助質問を用意する。 ・2人で役割分担を工夫する。 ・短時間で効率良く。
15分	聞き書きの文章の構成	・メモを元にして、紹介文を作成する。 ・知らない人にも内容が伝わるように書く。 ・文体に何か工夫を凝らす。
10分	取材結果の報告・発表	・できれば10名全員に発表機会を与える。 ・記事の棒読みでない、話し言葉で。 ・発表に対しては拍手を惜しまない。 （被取材者の先生方から講評をいただく）

★国語表現の年間計画の詳細については、別資料「さまざまな表現活動の取り組み」をご覧ください（2年前に実践報告したものに、今年分のを多少加筆しています）。